

# 大 使 館 情 報

2020年12月

## 【目次】

### 1. ブラジル・マクロ経済情勢

- (1) 経済情勢
- (2) 経済政策
- (3) 中銀の金融政策等
- (4) 為替市場
- (5) 株式市場

### 2. ブラジル政治情勢（11月の出来事）

#### 【内政】

- (1) 最高裁判所判事の就任
- (2) ジョアン・アルベルト氏殺害事件
- (3) 統一地方選挙の実施

#### 【外交】

- (1) クラック米国務次官の訪問（米伯環境対話及び日米伯協議の立ち上げ）
- (2) ボルソナーロ大統領の第12回 BRICS 首脳会合出席
- (3) ボルソナーロ大統領のG20 首脳会合出席
- (4) ボルソナーロ大統領の伯亜首脳テレビ会談出席
- (5) アラウージョ外務大臣のスリナム及びガイアナ訪問並びにテレビ会談出席
- (6) 新型コロナウイルスに伴う諸外国からの入国制限

### 3. トピックス

- (1) 第一回日米ブラジル協議（JUSBE）について

### 4. 大使館からのお知らせ

- (1) 文化イベント
- (2) 外務省 海外安全ホームページ
- (3) ブラジル渡航情報

## 1. ブラジル・マクロ経済情勢

### (1) 経済情勢報告 (11月発表の経済指標)

(ア) 中銀が週次で発表しているエコノミスト等への調査（フォーカス調査）によれば、11月27日時点で、GDP成長率予測については、2020年は▲4.50%で前週から0.05%下落、2021年は3.45%で前週（3.40%）から0.05%下落。インフレ率については、2020年は3.54%で前週3.45%から0.09%増加、2021年は3.47%で前週から0.07%下落。

(イ) 9月の鉱工業生産指数（季節調整済み）は前月比+2.6%と5ヶ月連続の増加。前年比では+3.4%と社会隔離政策に伴う生産の落ち込みから回復し、2019年10月以来約9カ月ぶりに前年水準を上回った。

(ウ) 9月の小売売上高は前年同月比+7.3%と4カ月連続で前年を上回った。9月同月は緊急援助の支給額が300リアルに減額されたことに加え、輸入品価格の上昇に伴い一部消費が減速した為、前月比+0.6%に留まった。

(エ) 10月の拡大消費者物価指数（IPCA）は前年同月比+3.92%となり、2020年のインフレターゲット（4.0%）に接近。10月単月では、米・豆類等の価格上昇が落ち着き、食料品価格は前月比+1.93%となったが、家庭用品・医療品・輸送費の上昇により+0.86%と2002年以来の高い伸び率となった。

(オ) 全国の失業率（7月～9月の移動平均）は14.6%となり、前月の14.4%から0.2%上昇、雇用者数は増加に転じた。

(カ) 10月単月の貿易収支は54.7億ドルと黒字を維持するが、8月以降黒字幅縮小が継続している。コモディティ全体の輸出は前年比+7.2%と堅調を維持するも、前月比では大豆・トウモロコシ等の農産物価格上昇に伴い、中国の購買量が低下したことを主因に輸出額が減少。

### (2) 経済政策等

(ア) 16日、中央銀行は即時支払システム（Pix）を使用開始した。中銀は16日（18:00現在）で合計100万回以上の取引を記録したと発表。Pixを利用した取引額は7億7,730万リアルで、一取引額の平均は773.43リアル。Pixはブラジルで営業する734の金融機関の顧客が利用可能で、承認キーの登録者数は7,310万人となっている。

(イ) 17日、伯大統領府は、第12回BRICS首脳会合に関するプレスリリースを発売した。ボルソナーロ大統領は、Covid-19の克服及び世界経済の回復への取組において、BRICS各国が重要な役割を果たすことができると述べた。

(ウ) 17日、経済省はマクロ財政報告書（Boletim Macro Fisiscal）11月版を公表した。同報告書で本年GDP成長率見通しを-4.7%（9月版）から-4.5%に上方修正、2021年について3.2%で据え置かれた。消費者物価指数（IPCA）は、1.83%から3.13%に引き上げられた。

### **(3) 金融政策**

なし。

### **(4) 為替市場**

11月の為替レートは、5.31～5.76 レアル/ドルで推移。米国大統領選にてバイデン氏の優勢及び上院・下院のねじれ議会の可能性の高まりから、大規模な経済対策が纏まる見通しは薄れたが、米国金利の低下を要因に一時5.27 レアル台までレアル高が進行。また、製薬メーカー各社が開発中の新型コロナワクチンの治験の好結果を好感する場面もあったが、各国の新型コロナ感染再拡大と景気先行き不透明感が拡大し、月中旬以降は5.30～5.40 レアル台での取引となった。

### **(5) 株式市場**

11月のブラジルの株式相場（Ibovespa）は、95,587～111,232 ポイントで推移。世界各国で新型コロナウイルス感染再拡大となる中、製薬メーカー各社が開発中の新型コロナワクチン治験薬の臨床試験が好結果となり、感染拡大リスクを和らげるとの見方が拡大。更に、バイデン氏への政権移行手続きが始動する中、米国政治の懸念が和らいだことに伴うリスク許容度が高まり、海外からの株式市場への投資フローが増加したことで一時110,000 ポイント台まで上昇した。

## **2. ブラジル政治情勢（11月の出来事）**

### **【内政】**

#### **(1) 最高裁判所判事の就任**

5日、カッシオ・ヌネス・マルケス連邦地方裁判所判事が連邦最高裁判所（STF）判事に就任した。

#### **(2) ジョアン・アルベルト氏殺害事件**

(ア) 19日、リオグランデドスル州都ポルトアレグレ市内のカルフル店舗において、同店の警備員2名によって買い物客が撲殺される事件が発生した。警備員2名が白人とみなされ、また、被害者が有色人種とみなされたことから、全国各地で人種差別反対運動が発生した。

(イ) 21日、ボルソナーロ大統領は、リモート形式で開催されたG20首脳会合の演説冒頭において、本事件への直接的な言及を避けつつ、人種差別反対運動に乗じて伯の国民統合を分断しようとする試みに対して警鐘を鳴らす旨の発言を行った。

#### **(3) 統一地方選挙の実施**

(ア) 15日、統一地方選挙（大規模停電により延期となったマカパ市を除く全国5,567市

の市長及び市議会議員選挙)が行われた。

(イ) 主要 10 州都のうち、特定候補が過半数を獲得して当選したのは 3 都市 (ペロオリゾンテ市、サルヴァドール市及びクリチバ市) のみ。サンパウロ市やリオデジャネイロ市等の市長選は 29 日の決選投票に持ち越されることとなった。

(ウ) 29 日の市長選決選投票 (18 の州都を含む全国 57 都市) では、MDB (伯民主運動) が最多の 10 都市で市長ポストを獲得し、続く PSDB が 8 都市で勝利した。

(エ) 第一回投票及び今次決選投票を通じ、計 5,567 市長ポストのうち、MDB が最多 784 ポストを獲得 (前回選挙から 24.25%減)、次いで PP (進歩党) が 685 ポスト (同 38.38%増)、PSD (社会民主党) が 654 ポストを獲得した (同 21.78%増)。

## **【外交】**

### **(1) クラック米国务次官の訪問 (米伯環境対話及び日米伯協議の立ち上げ)**

9～11 日、クラック米国务次官 (経済成長、エネルギー及び環境分野担当) がブラジリアを訪問したところ、伯外務省発表による概要は以下のとおり。

(ア) 10 日、クラック米国务次官は、伯外務省において、環境分野における二国間協力の深化を可能にする米伯環境対話の立ち上げに参加した。

(イ) 同日、アラウージョ外相は、日米伯協議 (JUSBE) の立ち上げに参加した。同三か国は、自由、人権、民主主義及び法の支配等の共有された価値に基づき、自由で開かれ、各国が主権国家及び独立国家として共に繁栄する国際秩序を希求する。(注: 詳細はトピックス欄を参照)

### **(2) ボルソナーロ大統領の第 12 回 BRICS 首脳会合出席**

17 日、ボルソナーロ大統領は、ロシア議長国の下、リモート形式で開催された第 12 回 BRICS 首脳会合に出席した。同大統領は、新型コロナウイルス感染症の克服及び世界経済の回復への取組において、BRICS 各国が重要な役割を果たすことができると発言。更に、保健衛生と経済は同時に扱われるべきであると強調し、WTO、WHO 及び国連安保理の改革の必要性を訴えた。

### **(3) ボルソナーロ大統領の G20 首脳会合出席**

21 日、リモート形式で行われた G20 首脳会合において、ボルソナーロ大統領は、新型コロナウイルス感染症に対する有効で安全なワクチン追求のために国際社会の取組に協力している旨強調した上で、経済強化及び人々に繁栄をもたらすための協力を主張した。また、同大統領は、新型コロナウイルス感染症の影響を軽減するために伯政府が採った緊急支援策は 6,500 万人の伯人を対象とし、40 万以上の中小企業を支援し、約 1,200 万の雇用を守った旨発言。更に、農産品への補助金削減への野心に言及し、WTO 改革の必要性を主張した。

#### **(4) ボルソナーロ大統領の伯亜首脳テレビ会談出席**

30日、ボルソナーロ大統領は、フェルナンデス・アルゼンチン大統領とテレビ会談を行った。両国首脳は、メルコスールの強化及び他のパートナーとの貿易圏交渉における二国間協力につき確認し、また、安全保障、防衛、原子力及び新型コロナウイルスへの対応における協力を言及した。

#### **(5) アラウージョ外務大臣のスリナム及びガイアナ訪問並びにテレビ会談出席**

(ア) 11日、アラウージョ外相は、ジャイシャンカル印外相とテレビ会談を行い、両国共通の優先課題及びポスト・コロナの世界における戦略的課題につき協議した。また、両国外相は、民主主義及び自由等の共有された価値に基づきながら、保健医療及びグローバル・バリューチェーンの再構築といった分野における協力を深化することに合意した。

(イ) 17日、アラウージョ外相は、シーヤールトー・ハンガリー外相とテレビ会談を行った。この機会に、両国間において、エンブラエル社製中型輸送機2機の購入契約が交わされた。

(ウ) アラウージョ外相は、19日にクレーバ・ウクライナ外相と、20日にロガル・スロベニア外務大臣と、23日にディ・マイオ伊外相とそれぞれテレビ会談を行った。

(エ) 24～25日、アラウージョ外相は、スリナムの首都パラマリボを訪問し、同国のサントキ大統領及びラムディン外相とそれぞれ会談を行った。

(オ) 25日、アラウージョ外相は、ガイアナの首都ジョージタウンを訪問し、同国のアリ大統領、ジャグデオ副大統領及びトッド外相等と会談を行った。

#### **(6) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う諸外国からの入国制限**

12日、伯政府は、外国人（国籍不問）の入国を制限する措置につき、同日より30日間延長する旨の政令第518号を公布した。

### **3. トピックス**

#### **(1) 第一回日米ブラジル協議（JUSBE）について**

11月10日、第一回日米ブラジル協議（JUSBE）がブラジル・ブラジリアにおいて開催され、日本側から林禎二中南米局長が出席した（米国からキース・クラック国務省経済成長・エネルギー環境担当次官、ブラジルからドネル外務省アジア・大洋州・ロシア担当副次官が出席）。今回の協議では、地域経済、経済的繁栄及び民主的ガバナンス等を含む幅広い分野について有意義な意見交換が行われ、会議後、日米ブラジル協議共同声明を発出した。

共同声明は、地域情勢に係る政策調整の強化、共有される経済的繁栄の追求、及び民主的ガバナンスの強化というJUSBEの基礎となる3本柱（概要は以下）を確認した。

1. 三か国は、地域の平和及び安定は経済的繁栄と民主的ガバナンスの基礎となるとの認識を共有。

2. 三か国は、ビジネス環境の強化、外国投資の拡大、地域の廉潔性促進、持続可能な開発、デジタル経済の促進に取り組む。特に、活力あるコミュニケーション・ネットワーク・エコシステムを確保し、透明かつ安全な5Gネットワークの展開を進める。

3. 三か国は、国内及び国際場裡において民主的ガバナンスを強化する対話を進める。

原文はこちら ([英文](#)・[仮訳](#))。

(参考) 日本外務省 HP : [https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/press23\\_000064.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/press23_000064.html)

## 4. 大使館からのお知らせ

### (1) 文化イベント

#### (ア) ブラジル日本祭り (オンライン)

日時：12月5日（土）16時から（11月から延期）

HP：<https://fjapao.com.br/>

内容：オンラインで食文化や楽器演奏など日本祭りを行う。

#### (イ) アルゼンチンラジオ番組 JAPON HOY 出演

日時：12月23日（水）17時から

HP：<https://www.youtube.com/channel/UCfbari6XD3aNF-JUsgQnSIQ/featured>

内容：山田駐ブラジル日本国大使がゲスト出演予定。

#### (ウ) 高木総領事と中桐 CCM do Brasil 社長による対談 (在クリチバ総領事館)

日時：12月初旬に収録動画を掲載予定

HP：在クリチバ総領事館 Facebook

内容：クリチバで最も成功している日系企業家（一世）の一人である中桐社長と高木総領事による日本語対談。日本の若者や企業関係者を主な対象とし、いかにして「ブラジル・リスク」を克服しチャンスをつかむかなど、同社長の経験・アドバイスを紹介する。

#### (エ) オンラインカレンダー展 (在リオデジャネイロ総領事館)

日時：12月1日（火）～2021年1月31日（日）

HP：リオデジャネイロ総領事館ホームページ

[https://www.rio.br.emb-japan.go.jp/itpr\\_pt/CalendarExpo.html](https://www.rio.br.emb-japan.go.jp/itpr_pt/CalendarExpo.html)

内容：全国カレンダー出版協同組合連合会から寄贈された2021年版のカレンダーを展示したオンラインカレンダー展を開催。

#### (オ) Natal no Japão (在リオデジャネイロ総領事館)

日時：12月10日（木）19時

サイト：リオデジャネイロ総領事館 Facebook

<https://www.facebook.com/JapanConsRio>

内容：クリスマス为主题として、折り紙や日本旅行に関するライブレクチャーを実施、JETプログラムの広報も行う。

#### (カ) Música no Castelo (国際交流基金)

日時：12月15日及び20日17時

場所：国際交流基金サンパウロ日本文化センター

Youtube : [https://www.youtube.com/channel/UCBVCV7jgQZacAP78Ng\\_DTVA](https://www.youtube.com/channel/UCBVCV7jgQZacAP78Ng_DTVA)

内容 : 日本の伝統楽器を用いた演奏や日本の伝統音楽等の演奏をウェブ上で発信していく事業。

HP : <https://fjsp.org.br/agenda/musica-no-castelo/>

Facebook :

[https://m.facebook.com/story.php?story\\_fbid=4000226386673614&id=120537787975846](https://m.facebook.com/story.php?story_fbid=4000226386673614&id=120537787975846)

インスタグラム : [https://www.instagram.com/p/CHyu2e\\_jofB/](https://www.instagram.com/p/CHyu2e_jofB/)

### (キ) Destaques da biblioteca (国際交流基金)

日時 : 毎月 1 回発表

サイト : 国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP

<https://fjsp.org.br/destaques-da-biblioteca/>

内容 : 国際交流基金サンパウロ日本文化センターに収蔵されている図書資料等を紹介する事業。

### (ク) BIBLIOTECA LITERÁRIA ONLINE (国際交流基金)

日時 : 隔月に 1 回程度発表

サイト : 国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP

[https://fjsp.org.br/dossie\\_literario/](https://fjsp.org.br/dossie_literario/)

内容 : 毎回 1 名の日本の作家にスポットをあて、様々な角度から紹介する事業。

Facebook :

[https://pt-br.facebook.com/FundacaoJapaoSP/posts/3590902870939303?\\_tn\\_=-R](https://pt-br.facebook.com/FundacaoJapaoSP/posts/3590902870939303?_tn_=-R)

インスタグラム : <https://www.instagram.com/p/CCd6KEKjb5u/>

### (ケ) Japão e Catástrofes: para refletir sobre o Japão frente às adversidades, em tempos de pandemia do coronavírus (国際交流基金)

日時 : 不定期の発表

サイト : 国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP

<https://fjsp.org.br/estudos-japoneses/artigos/>

内容 : コロナの時代において、ブラジル人の日本研究者がみた日本文化と危機的状況の関係を考察するエッセーシリーズ。

HP : <https://fjsp.org.br/estudos-japoneses/artigos/>

Facebook : <https://www.facebook.com/FundacaoJapaoSP/posts/3766846966678225>

インスタグラム : <https://www.instagram.com/p/CEv0tTMjbK-/>

### (コ) Tradução em foco (国際交流基金)



日時：不定期の発表

サイト：国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP

<https://fjsp.org.br/traducaoemfoco/>

内容：ブラジルで活躍する日本文学等の翻訳者の活動を紹介するエッセーシリーズ。

Facebook： <https://www.facebook.com/FundacaoJapaoSP/posts/3879903088705945>

インスタグラム： <https://www.instagram.com/p/CICaa64jc99/>

### **(サ) 第二回 Japão em Casa: Cultura Japonesa para ver, fazer e se divertir. COZINHA**

#### **DA AKIKO (国際交流基金)**

日時：12月11日

サイト：国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP

<https://fjsp.org.br/agenda/japao-em-casa/?fbclid=IwAR02uoayFYa56rb00mYH0bf-QwcKEaTQtv4j-TeOvFTtmYeSgMCMVTNgLls>

内容：家で簡単にできる日本文化体験をビデオコンテンツの形で配信していく事業。

Facebook： <https://www.facebook.com/FundacaoJapaoSP/posts/3734733903222865>

インスタグラム： <https://www.instagram.com/p/CEWkrROD9SV/>

### **(シ) 国際交流基金サンパウロ日本文化センター所長情報発信事業 (国際交流基金)**

日時：12月2日から毎週水曜日

サイト：国際交流基金サンパウロ日本文化センターFacebook

<https://m.facebook.com/FundacaoJapaoSP/>

内容：洲崎国際交流基金サンパウロ日本文化センター所長が日本語に関連した内容を日記風に発信する事業。

### **(2) 外務省 海外安全ホームページ**

各国の危険情報や安全対策など、海外赴任、出張及び旅行をする際の留意点が掲載されている。

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

2020年10月16日、フランスにおいて、預言者ムハンマドの風刺画を授業で取り扱った教師が殺害される事件が発生し、この事件をめぐるフランス政府の対応等に対する抗議を目的としたデモが世界各国・地域で行われている。預言者ムハンマドの風刺画問題をめぐっては、ISIL（イラク・レバントのイスラム国）等がフランスに対する攻撃を呼びかけている。テロはどこで発生するかわからないので、十分にご留意願いたい。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pwideareaspecificinfo\\_2020C079.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pwideareaspecificinfo_2020C079.html)

2020年11月19日、リオグランジドスル州ポルトアレグレ市内のフランス系スーパー「カ

ヘフル」(Carrefour)において、黒人男性が、白人の警備員2名に暴行されて死亡する事件が発生している。過剰な暴力は、人種差別に根差していると、ブラジル各地で怒りが広がり、デモも行われているが、その一部は暴徒化しており、同系列のスーパーの一部では、暴動や過激な不買運動も起きている。同系列店を利用する際には、店内外の状況に配慮する等、常に安全確認を怠らないよう、注意喚起する。

### **(3) ブラジル渡航情報**

#### **(ア) 危険情報**

昨年8月2日付で内容を改訂するとともに、一部地域(ロライマ州北部・セアラ州大フォルタレーザ圏)を新規に追加したので御確認いただきたい。以下の地域が「レベル1：十分注意してください。」となっているので、詳細をホームページで確認いただきたい。

- ・ブラジリア連邦区(継続)
- ・サンパウロ州大サンパウロ圏及びカンピーナス市(継続)
- ・リオデジャネイロ州大リオ圏(継続)
- ・アマゾナス州大マナウス圏(継続)
- ・ロライマ州北部(新規)
- ・パラ州大ベレン圏(継続)
- ・ペルナンブコ州大レシフェ圏(継続)
- ・バイア州大サルバドール圏(継続)
- ・セアラ州大フォルタレーザ圏(新規)
- ・エスピリトサント州大ビトリア圏(継続)
- ・パラナ州大クリチバ圏(継続)
- ・リオ・グランデ・ド・スル州ポルトアレグレ市(継続)

[http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionspothazardinfo\\_259.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionspothazardinfo_259.html)

#### **(イ) 安全対策基礎データ**

本年8月6日付で内容が改訂されている。

主要各州、都市毎の犯罪発生状況、防犯対策及び滞在時の留意事項等に加え、査証、出入国審査や大使館、総領事館の緊急連絡先が掲載されているので、詳細をホームページで確認いただきたい。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure\\_259.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure_259.html)

#### **(ウ) テロ・誘拐情勢**

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror\\_259.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror_259.html)